

平成 31 (2019) 年度例題：短大卒程度・高校卒程度／第 2 次試験筆記試験

【平成 30 年度出題問題】

〔例題 1〕 次の ( ) 内の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- 1 ( 成就 )      2 ( 論 ) す      3 ( 是正 )      4 ( 進捗 )

〔正答〕 1 じょうじゆ      2 さと      3 ぜせい      4 しんちよく

〔例題 2〕 次の一線のカタカナを漢字 (楷書) で書きなさい。

- 1 テイネイに説明する。      2 調査をケイゾクする。      3 写真をトウコウする。

〔正答〕 1 丁寧      2 継続      3 投稿

〔例題 3〕 次の ( ) の中に共通する漢字 (楷書) を書き、熟語を完成させなさい。

- 1 出 ( )、( ) 調、人 ( )      2 ( ) 実、結 ( )、( ) 報

〔正答〕 1 口      2 果

〔例題 4〕 次の文の ( ) にあてはまる語句を漢字 (楷書) で入れ、言葉の正しい意味を完成させなさい。

- 1 今までの努力や苦心の結果を無駄にすること。 → ( ) に振る。

〔正答〕 1 棒

〔例題 5〕 次の問いに答えなさい。

- 1 2 個のサイコロを同時に投げるとき、目の合計が 5 となる確率は何分の 1 か。

〔正答〕 1 9 分の 1

〔例題6〕 次の文の（ ）にあてはまる適当な語句を書きなさい。

- 1 平成30年(2018年)6月、日本の小惑星探査機「はやぶさ2」が、目的地である小惑星「( )」に到達した。
- 2 自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路等の防災関係施設の位置などを表示した地図のことを「( )マップ」という。
- 3 「( )現象」とは、南米ペルー沿岸から東太平洋赤道域にかけての海域で、月平均の海面水温が平年より高い状態が半年以上続くことと定義されている。
- 4 平成27年度から平成34年度までの8年間の市政運営の基本となる「第3次静岡市総合計画」におけるまちづくりの目標は、『「( )静岡』の実現』である。
- 5 静岡市駿河区にある( )遺跡は、国の特別史跡に指定されている弥生時代の農耕集落・水田遺跡である。
- 6 平成30年(2018年)11月1日、静岡市と旧( )町が合併して10周年を迎えた。

- 〔正答〕
- 1 リュウグウ
  - 2 ハザード
  - 3 エルニーニョ
  - 4 世界に輝く
  - 5 登呂
  - 6 由比